

三井住友海上火災保険株式会社

広報部 〒101-8011 東京都千代田区神田駿河台 3-9
TEL: 03-3259-3111(代表)
www.ms-ins.com

2023年10月27日

～住宅IoTを活用したセキュリティサービスで、人々の暮らしの安心・安全に貢献～
住宅IoTプラットフォーム「MS LifeConnect」の提供開始

MS&ADインシュアランスグループの三井住友海上火災保険株式会社（社長：船曳 真一郎）は、世界約60か国でIoTプラットフォームを展開する米国のAlarm.com Holdings, Inc.（CEO：Stephen Trundle、以下「アラーム社」）と提携し、10月26日に住宅IoTを活用したプラットフォーム「MS LifeConnect」の提供開始に合意しました。

本サービスの第一弾として、AIカメラ（防犯カメラ）とスマートフォンを活用した、ご家族の安全をお客さまご自身で見守るセルフセキュリティサービスを、11月から1都7県^{※1}に提供し、順次提供エリアを拡大していきます。

※1：東京都、千葉県、埼玉県、神奈川県、栃木県、群馬県、茨城県、山梨県

1. 背景

IoT技術の進歩に伴い、スマートホームの普及は米国を中心に急速に進んでおり、人々の生活の利便性を高める存在として、国内でも広く認知されつつあります。国内では主に、防犯対策をはじめ、子どもや高齢者など、家族の見守りツールとしてニーズが高まっています。

当社は2023年4月から、保険による補償に加え、事故の未然防止や事故発生後の早期回復に資する補償前後のソリューション^{※2}を提供しています。今般、アラーム社との業務提携を通じて、お客さまご自身で日常の安心・安全を守る、AIカメラを活用した個人向けセキュリティサービスを開発し、補償前後のソリューションのラインアップに追加します。

※2：補償前後のソリューション Webサイト (<https://www.ms-ins.com/solution/>)

2. MS LifeConnectの概要

アラーム社が提供するIoTプラットフォームを基にした新たな個人向けサービスで、さまざまなIoT機器を連携させることが可能です。第一弾として、AIカメラを連携させたサービスの提供を開始します。AIカメラが人、動物、車両を高精度で判別し、設定したルールに基づきスマホやタブレットにクリップした動画をプッシュ通知やメールで連携します。どこにいても見たいものを即時に確認することができ、双方向音声通信機能やサイレンボタンなどでタイムリーに対応することができます。

また、帰宅した子どもへの呼びかけや、宅配業者のような来訪者との会話など、不在時における家族の安全確認や生活の質の向上が期待できます。なお、設置工事は防犯カメラ設置の実績豊富な提携施工会社がサポートし、設置場所のアドバイスも行います。



3. 今後の展開

AIカメラに続き、スマートロックや各種センサーなど、MS LifeConnectに連携可能なデバイスを順次追加していきます。また、高齢者の見守りを支援するサービスなど、セキュリティ以外のパッケージも展開予定です。

当社は今後も、住宅IoTを活用して、人々のリスクの低減、生活の質の向上、人とのつながりを支援し、ウェルビーイングの実現を目指します。

<ご参考>アラーム社の概要

企業名	Alarm.com Holdings, Inc.
代表者	Stephen Trundle
所在地	アメリカ バージニア州
特徴	世界約60か国、約910万の契約利用者へサービス提供するIoTプラットフォーマー。 NASDAQに上場。

以上